

令和元年12月6日

人権集会講話

前回6月の人権集会で、「仲間を大切にし、人を思いやれる」人を目指してほしいというお話をしました。その中で、5つのことをお話しましたが覚えていますか？

1つめは、「相手の気持ちになって考えることのできる人」

2つめは、「見返りを求めない人」

3つめは、「時には自分のことよりも相手を優先できる人」

4つめは、「人のせいにしない人」

そして5つめは、「笑顔の美しい人」でしたね。

みなさんはどこまで実践できているでしょうか？

今日の各クラスの発表では、6月に考えた人権目標の課題と対策、3年生からは、人権問題についての提案が為されました。ぜひ、日々の生活の中で人権を意識した生活を送ってほしいと思います。

さて、今日は、2つの話をします。この写真は、九州での地震の時にSNSに投稿された、ライオンが動物園から逃げ出したというメッセージについていた写真です。このSNSは、1時間で2万件以上の人に拡散され、街中がパニックになりました。この数は避難者の6分の1の人数に値します。もちろん嘘の投稿ですが、その噂を確認もせず信じた人たちの手によって大パニックを起こしてしまいました。たいへん怖いことです。噂話が本当であれ、嘘であれよく考えずに発信することは、たくさんの人たちに迷惑をかけることにもなります。みんなもよく考えて行動しましょう。

論語の一節で「仁を為すは、己による。人に由らんや。」というのがあります。「仁」とは、「人を思いやる気持ち」のことです。

「思いやりの心というのは、自分自身の心の持ちようであって、人に期待したり、人によって左右されるものではない。」という意味だと思えます。

みなさんも、是非、思いやりの心について考え、まずは自分の身近な人、家族やクラスの友達、自分の横にいる人を大切にしてみんなが安心できる学校や地域を作ってください。